児童発達支援・放課後等デイサービス ぐろーいんぐ **支援プログラム (児童発達支援)** 事業所名

作成日

2025 年

1月

20 日

法人(事業所)理念		優しい思いやりのある子どもが育つように私たちは支援します。			
支援方針		・主役は子どもたち。身体を動かすこと、学ぶこと、遊ぶことを通し子どもたちの自立心や思いやりを育み、健やかな成長を通し、みんなが豊かな時間を過ごせるよう私たち脇役がお手伝いをします。 ・子どもが将来自立して生活できるように社会性を身につけるお手伝いをします。 ・子どもたちが社会に出たときに困らないように、最低限のルールを守れる、相手の気持ちを汲み取り自らも発信できるコミュニケーション能力の向上を目指した支援を安心安全の中で提供していきます。			
営業時間		10 時 30 分から 18 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
		支援内容			
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握とチェックを常に行い、普段の何気ない会話や小さなサインからも心身の異変に気付けるよう、きめ細やかな観察をしていきます。 ・身の回りの清潔や排泄、食事等、生活の基本スキルやマナーを身に付けられるよう支援をしていきます。 ・さまざまな遊びや活動の中で、障がいの特性に配慮しながら時間や空間の感覚を学んでいく機会を作っていきます。			
	運動・感覚	・日常生活で大切な動作の基本や姿勢等を、適宜、声掛けや促しをし、能力の向上のための支援をしていきます。 ・視覚・聴覚・触覚等の感覚が活用できるような遊びや活動を取り入れています。 ・自由遊び時には、ボールやフープ等を用いて体の使い方を学べる機会を作っていきます。			
	認知・行動	・毎日の活動前には、今日の日付や曜日の確認を行い、また、時間の把握が身に付くように、決められた時間で動けるように促しを行っています。 ・自分に入ってくる情報を収集して認知機能の発達を促す支援を行っています。 ・入室後の手洗いや荷物の整理など、やるべきことをやって遊ぶというルーチンを作っていきます。			
	言語コミュニケーション	・言葉の数が増えるように、話しかけを心掛けています。 ・活動等で発表の場を設け、自分の想いを言葉で伝えられるよう支援していきます。 ・言葉を発する事が難しい児童には、指差しや、記号、絵カード、身振り等で意思の伝達が出来るように支援をしていきます。			
	人間関係 社会性	・人との距離感が分かるように、パーソナルスペースの見える化や活動や遊びの中で学べる機会を作っていきます。 ・活動や自由遊びを通して、社会性や対人関係の芽生えを支援しています。 ・一人遊びばかりではなく、集団のルールを学ぶためにグループで行う活動も行っています。			
家族支援		・ご家庭での教育に関するお困り事や障がいに関しての情報提供等も行っております。促しや声掛けをどうしていくかの共有等、同じ方向性の支援を心掛けています。また、お困り事が気軽に相談出来る環境を整えております。	移行支援	・同年代のお友達との円滑な交流や、就学に向けてのペンや箸の持ち方、 挨拶等の支援も行っています。また、園等との情報共有も適宜行っていき ます。	
地域支援・地域連携		・実習生及びボランティアの受入。	職員の質の向上	・毎月1回以上研修もしくは勉強会の開催。 ・資格取得のための支援。	
主な行事等		・お誕生日会 ・節分の日 ・パレンタインデー ・夏祭り ・ハロウィンパーティー ・年賀状作り ・クリスマス会			